

2021年度 第4回 理事会議事録

日時: 2021年8月28日(土) 15:00~18:00

場所: WEB会議

**出席者**  
 理事: (3役) 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹  
 (理事) 永野 忍、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、遠藤 正英、久保田勝徳、佐藤 憲明、善明 雄太、岡本 伸弘、高橋 博愛、脇坂 成重、沖原 優子、佐藤 孝二、岩佐 聖彦、山内 康太、山口 寿、福田 輝和、今村 純平、志田啓太郎  
 監事: 日野 敏明、田中 裕二、泉 清徳  
 委員: 秋 達也、永田 武俊、山滝 啓太  
 その他: 河上 淳一  
 事務員: 中山 祥子 永友 沙也佳  
 書記: 平原 寛隆

**欠席者**  
 理事: (3役)  
 (理事) 中村 雅隆

監事:

審議事項

	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 部長承認について	事業	法人	総務部
2. 第31回福岡県理学療法士学会の開催方法について	事業	公益1	学会部
3. 第31回福岡県理学療法士学会の企画内容について	事業	公益1	学会部
4. 第31回福岡県理学療法士学会の講師案について	事業	公益1	学会部
5. 第32回福岡県理学療法士学会及び第104回福岡県理学療法士会学術研修大会の方針について	事業	公益1	学会部
6. 県外会員の研修会参加費について	事業	法人	学術局
7. 帝人ヘルスケア(株)縮短治療セミナーの後援について	事業	法人	学術局
8. 講師謝金について	事業	法人	学術局
9. 全国学会等演題エントリー規程の変更について	事業	法人	学術局
10. 今年度の地区別管理者研修の中止について	事業	公益1	学術研修部
11. 認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の申請について	事業	公益1	学術研修部
12. 学会特別号電子ブック制作について	事業	公益1	学術編集部
13. 令和3年度スポーツ傷害(傷害)予防事業について	事業	公益3	公益事業推進部
14. 2021年下半期支部・地区研修会について	事業	公益1	支部局

報告事項

	(事業・会議別)	(事業分類)	(提出部局等)
1. 令和3年度第1回九州ブロック各県理学療法士会会長会議について	会議	法人	会長
2. 令和3年度第1回福岡県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会について	会議	法人	会長
3. 介護支援専門員協合理事会について	会議	公益3	副会長
4. 福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議について	会議	公益3	副会長
5. 令和3年度後援名義一覧について	その他	法人	事務局長
6. 令和3年度第2回総務局会議について	会議	法人	総務局長
7. 令和3年度第1回養成校意見交換会について	事業	法人	総務部
8. 登録状況について	その他	公益2	組織部
9. 学会部会議について	会議	公益1	学会部
10. 卒前卒後教育検討委員会、研究助成審議会の委員について	その他	法人	学術局
11. 臨床実習指導者講習会の講師・世話人の承認について	その他	公益1	学術局
12. 学術研修部会議開催報告について	会議	公益1	学術研修部
13. 卒前卒後教育検討委員会会議報告について	会議	公益1	教育研修部
14. 臨床実習指導者講習会会議報告	会議	公益1	教育研修部
15. 第20回健康21世紀福岡県大会への参加内容について	事業	公益2	公益事業推進部
16. 第1回支部局会議について	会議	公益1	支部局
17. 第2回支部局会議について	会議	公益1	支部局
18. 福岡支部運営委員追加について	その他	法人	福岡支部
19. 第3回福岡支部研修会開催について	事業	公益1	福岡支部
20. 福岡支部会議(第3回福岡支部研修会事前会議)について	会議	公益1	福岡支部
21. 北九州支部研修会について	事業	公益1	北九州支部
22. 北九州支部会議について	会議	法人	北九州支部
23. 介護予防推進リーダー導入研修会について	事業	公益1	地域包括ケア推進局
24. 第2回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議について	会議	公益3	地域包括ケア推進局
25. 令和3年度福岡県理学療法士会代議員選挙について	その他	法人	選挙管理委員会

依頼事項

	(事業分類)	(提出部局等)
1. 費用実績管理表の運用について	法人	財務部
2. 本会の政策活動に関するアンケートについて	法人	職能部

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部
説明者*	松垣竜太郎	職	総務部
議題	部長の承認  Key word*:組織部、公益事業推進部、筑後支部、部長の承認		
内容及び提出趣旨	<p>新規部長の承認をお願い致します。 組織部 松尾 厚（脑梗塞リハビリステーション福岡）</p> <p>公益事業推進部 植田 順子（小柳整形外科クリニック）</p> <p>筑後支部 安 勇喜（介護老人保健施設アルファ俊聖） 村上 武士（柳川リハビリテーション病院） 綾部 雅章（久留米リハビリテーション学院） 仲 紗和 伊藤 憲一（大牟田吉野病院） 成富 耕治（古賀病院21）</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部
説明者*		職	
議題	<p>第31回福岡県理学療法士学会の開催方法について</p> <p>Key word*:学会、企画、web学会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第31回福岡県理学療法士学会の開催方法をオンラインのみのweb学会として開催したいと考えている。開催方法についてご審議頂きたい。</p> <p>日 時:令和4年2月13日(日)</p> <p>場 所:web学会</p> <p>補 足:</p> <p>Web学会あたっのタイムスケジュールについて(審議_学会部_1)</p> <p>Web学会にあたっの予算について(審議_学会部_2)</p> <p>Web学会構築に関する見積もりについて(審議_学会部_3)</p> <p>添付資料:有(審議_学会部_1-3)</p>		
提出者の意見	<p>第31回福岡県理学療法士学会の開催方法は現地とオンラインとのハイブリッド開催を視野に入れて企画を練っていたが、未だ終息の目処が立たない新型コロナウイルスの感染拡大を危惧し、オンラインのみのweb学会で開催したいと考えている。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし。</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部
説明者*		職	
議題	<p>第31回福岡県理学療法士学会の企画内容について</p> <p>Key word*:学会、企画、タイムスケジュール</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第31回福岡県理学療法士学会の開催方法がweb学会の場合、別紙の通り企画を検討している。企画内容についてご審議頂きたい。</p> <p>全体テーマ:「理学療法の再考」(別紙1)</p> <p>企 画:学会長講演1つ、特別講演2つ、教育講演1つ、シンポジウム3つ、ランチタイムセミナー2つ(対談形式予定)、セレクションセッション4つ(16演題)、演題セッション14つ(84演題)</p> <p>補 足:特別講演1は理事会の承認を得ている。 シンポジウム1は理事会の承認を得ているが、全体の企画を再考したため、タイトルを変更している。</p> <p>添付資料:有(審議_学会部_4)</p>		
提出者の意見	<p>近年、科学技術の発展によって理学療法は飛躍的に進化している一方で、最新の知見を対象者に提供できているのだろうか。最新の情報を得られやすい環境の昨今だからこそ、今一度原点回帰するべく、様々な視点から「理学療法の再考」を行えるような企画として。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし。</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部
説明者*		職	
議題	<p>第31回福岡県理学療法士学会の講師案について</p> <p>Key word*:学会、企画、講師案</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第31回福岡県理学療法士学会の開催方法がweb学会の場合、別紙の通り講師を検討している。講師案についてご審議頂きたい。</p> <p>企 画: 特別講演1つ、教育講演1つ、シンポジウム2つ、ランチタイムセミナー2つ</p> <p>補 足: 講師略歴について(審議_学会部_4)</p> <p>添付資料: 有(審議_学会部_4)</p>		
提出者の意見	<p>シンポジウム2・3の講師略歴(別紙4)は各分科学会の理事長を記載しているが、講師候補については各分科学会の理事長もしくは理事長推薦者(理事が望ましい)としているため、推薦者が講師となる場合があることを含ませていただきたい。</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんリハに関するセミナー講師候補に認定専門を所有していない方が候補としてあがっている。選定の規約として問題ないか？ →認定専門を所有していないが、その分野において十分な実績が認められるため候補として挙げた。</li> <li>・がんリハについては専門認定がないため過去にも同様に選定した経緯がある。今回も問題ないと考える。</li> <li>・がんリハを考えるとチーム医療が重要である。他職種をバランスよく入れることで幅広い領域の話ができる。</li> <li>・今後、分化学会が独立法人化するにあたり専門認定を所有していない会員に対して検討していく必要がある。</li> <li>・県外講師について、現在の情勢では福岡へ訪れることは難しい。福岡県をより知って頂くためにも学会終了後に特産品などを送る。</li> </ul>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部
説明者*		職	
議題	<p>第32回福岡県理学療法士学会及び第104回福岡県理学療法士会学術研修大会の方針について</p> <p>Key word*:学会、研修大会、開催方針</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第32回福岡県理学療法士学会と第104回福岡県理学療法士会学術研修大会を連日開催として企画検討している。また、第32回福岡県理学療法士学会の内容については新生涯学習システムの登録理学療法士の取得に必須条件である「症例報告(1つ30分)」を中心とした企画内容としている。学会及び学術研修大会の開催方針についてご審議頂きたい。</p> <p>日 時: 令和4年8月もしくは9月の土曜日・日曜日</p> <p>場 所: 福岡国際会議場(予定)</p> <p>内 容: 第32回県学会は症例報告を中心とした企画にすることについて 第104回学術研修大会は学会翌日に開催することについて</p> <p>添付資料: 無</p>		
提出者の意見	<p>1日目の第32回県学会は研究発表に関する演題募集は行わず、登録理学療法士の取得に必要な症例報告のみ募集する(一部、特別講演を企画する場合がある)。2日目の第104回学術研修大会については今後企画内容を詰めていく予定である。</p>		
主な意見内容等	<p>・会員へ広く周知するために広報の方法を検討して頂きたい。チラシなどを活用してはどうか。 →検討する。</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	その他		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	県外会員の研修会参加費について Key word*:学術局、研修会、参加費		
内容及び提出趣旨	<p>Web開催が行われることになり、県外会員の参加者が非常に増加している。現在は県外会員も県内会員と同様に研修会の参加費が無料となっている。県外会員は当会に会費を払っているわけではないため不公平が生じていることが危惧される。もし参加者が多くなった場合は県内会員が参加できないということも生じる可能性が考えられる。しかし、福岡県士会が色々な研修会を行っていることを知ってもらうことは重要と考えるため、県内に限定するのではなく、研修会の県外会員から参加費を徴収してはどうかと考えている。</p> 添付資料: 無		
提出者の意見	<p>3時間以上            福岡県理学療法士会会員: 0円            福岡県作業療法協会・福岡県言語聴覚士会会員: 0円            他県士会会員: 2,000円            他職種・非会員: 3,000円            非会員: 5,000円</p> <p>3時間未満            福岡県理学療法士会会員: 0円            福岡県作業療法協会・福岡県言語聴覚士会会員: 0円            他県士会会員: 1,000円            他職種・非会員: 2,000円            非会員: 5,000円</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象、金額については承認。</li> <li>・採用時期について                収支相償、遊休財保有制限を考えると十分な検討が必要である。                準備期間を設ける必要があり各局で問題点を上げて頂きたい。                各局で問題点を抽出し事務局、学術局、支部局で取りまとめ再検討、次回理事会へ提示する。                →採用時期については今後継続審議とする。</li> <li>・会費の徴収についての問題ないか？                →問題ない。事務局で対応する。</li> </ul>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	帝人ヘルスケア(株)癌縮治療セミナーの後援について Key word*:セミナー、帝人ヘルスケア(株)、後援、学術局		
内容及び提出趣旨	帝人ヘルスケア(株)癌縮治療セミナーの後援依頼が来ておりますので審議頂きたい。 添付資料:有(審議_学術局_2)		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、企業から同様の後援依頼などがあれば事務局へ連絡する。</li> <li>・理事会への議案提示担当については今後検討する。</li> </ul>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	講師謝金について Key word*:講師謝金、研修会、web、学術局		
内容及び提出趣旨	講師謝金をWebへの不慣れなどの理由により、昨年より以下のように変更になっていた。 1) ライブ型研修会 医師 60,000円/90分 理学療法士・その他職種 40,000円/90分 2) コンテンツ配信型、ハイブリット型 医師 60,000円/1コンテンツ(60分) 理学療法士・その他職種 40,000円/1コンテンツ(60分) しかし、Web研修の講師の慣れなどから、従来の対面研修と同等の金額に戻してはどうかと考えている。 添付資料: 有(審議_学術局_3)		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当士会の金額は他県士会やその他団体と比べて高額である。</li> <li>・謝金金額を増額にした理由としては、コロナ禍においてWeb配信に向けての作業が大変であるということや著作権などの問題を考慮したためである。しかし、昨今Web化が進んでおりその作業も慣れてきているため妥当な判断と考える。講師謝金金額に遠慮する講師もいる。</li> <li>・謝金変更開始時期について 公文書などで既に金額を提示している講師もいる。 公文書や既に内諾を得ている講師については現状金額とし、今後検討していく講師については修正謝金金額としてはどうか。 混乱を招かないためにも時期的なタイミングで適応してほしい。 講師謝金の支払いについては、講演等を行った対価であるため研修会などにて講演を行った日付を基準とするべきである。既に公文書を出している講師についても再度公文書を作成すべきではないか。→次年度より開始する。</li> </ul>		
結果	承認 次年度より従来の謝金金額とする。 終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 謝金規程

## 1. 講師・座長・司会・コメンテーター・アシスタントの規定

## 1) 外部講師（PT以外の会員すべて）

- a) 学識経験者
- b) 講演テーマに関連した業績を有し、理事会にて実績を認められた者。

## 2) 内部講師（日本理学療法士協会の会員であり、福岡県理学療法士会に所属する者）

- a) PT協会の新人教育プログラムを修了した会員
- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者

## 3) 座長・司会・コメンテーター（原則的には、福岡県理学療法士会に所属する会員）

基本的には下記の基準を満たしていることを含め、人選は支部担当理事及び地区部長へ委ねる。

- a) PT協会の新人教育プログラムを修了した会員
- b) 講演テーマに関連した専門分野に登録しているか、または、理事会にて同等の実績を認められた者
- c) 一般演題、症例報告（発表）において進行をつかさどる人を座長とする。
- d) 特別講演、シンポジウムにおいて進行をつかさどる人を司会とする。
- e) テーマ、話題に関して解説を加える人（その分野に精通している人）をコメンテーターとする。

## 4) アシスタント

実技を中心とした研修会において講師からの要望、または企画上必要と判断された場合に限る。

- a) 講師の関連施設に勤務、または講師が所属する学術団体に所属している者
- b) その他、理事会にて承認が得られた者

## 2. 講師謝金及び交通費等の規定

- \* 1コマ（90分）を基準額とする（源泉含む）。
- \* 講師謝金は30分単位で計算し、超過分は繰り上げる。〈例1〉、〈例2〉
- \* 会員、会員外の講師謝金は、県内外を問わない。〈例3〉、〈例4〉
- \* シンポジウム等の複数講師による企画における講師謝金は、拘束時間で計算する。〈例5〉
- \* 実技を含む講義を行った場合、原則として実技分の謝金を半額とする。〈例6〉、〈例7〉

## 【計算例】

〈例1〉会員講師 45分講義 → 60分に換算

〈例2〉会員外（医師） 100分講義 → 120分に換算

〈例3〉日本理学療法士協会の会員は全て同額

福岡県理学療法士会会員＝東京都理学療法士会会員＝会員 として同額となる。

〈例4〉会員外の謝金も県内外を問わない。

福岡県作業療法協会会員（県内）＝佐賀県言語聴覚士会（県外）＝会員外（医師以外）として同額となる。

<例5> 会員講師、90分シンポジウム（1コマ）

<例6> 会員講師、2コマ講義、2コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \times 2 \text{ コマ} + 10,000 \text{ 円} \div 2 \times 2 \text{ コマ} = 30,000 \text{ 円}$$

<例7> 会員講師、4コマ実技

$$10,000 \text{ 円} \div 2 \times 4 \text{ コマ} = 20,000 \text{ 円}$$

## 2) 司会・座長・コメンテーターの謝金

一つの講演、シンポジウム、セッションに対して 一律 2,000 円

## 3) 謝金算出方法

平成 25 年 1 月 1 日に税制改正（復興特別税）により加算される税金（0.21%）は、平成 28 年 4 月 1 日以降は受取人が負担するものとする。

よって、報酬手取り額は、総支給額より源泉所得税及び復興特別税（10.21%）を差引いた金額となる。 ※謝金一覧表参照

### 【謝金一覧表】

※1 コマ（90分）を基準額とする（源泉含む）

※1 コマ（90分）を基準額とすることから 60分は基準額の 2/3 倍

※2 コマ（180分）は 2 倍とし、3 コマ（210分）以上の場合は 3 コマ目から半額（50%）とする

講師	時間	総支給額	源泉所得税及び	報酬手取り額
			復興特別税（10.21%）	
会員 （一般）	30分	3,333	340	2,993
	60分	6,666	680	5,986
	90分【基準額】	10,000	1,021	8,979
	120分	13,333	1,361	11,972
	180分	20,000	2,042	17,958
	210分	25,000	2,552	22,448
会員 （専門・認定有資格 者、教授、技師長クラ ス）	30分	10,000	1,021	8,979
	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916
	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
会員外専門職 （例：看護師）	30分	10,000	1,021	8,979
	60分	20,000	2,042	17,958
	90分【基準額】	30,000	3,063	26,937
	120分	40,000	4,084	35,916

	180分	60,000	6,126	53,874
	210分	75,000	7,657	67,343
医師	30分	16,666	1,701	14,965
	60分	33,333	3,403	29,930
	90分【基準額】	50,000	5,105	44,895
	120分	66,666	6,806	59,860
	180分	100,000	10,210	89,790
	210分	125,000	12,762	112,238
司会者・座長 ・コメンテーター	一つの講演：一律	2,000	204	1,796
介護予防教室講師 (福岡市社会福祉 協議会指定会場)	1回の介護予防 教室：一律	6,666	680	5,986
原稿謝礼	学術誌1ページに つき7000円	7,000	714	6,286
査読謝礼	原稿1題につき 2000円	2,000	204	1,796

## a) 領収証記載例 (会員：講師謝金：90分10,000円の例)

領 収 証		平成 28 年 4 月 1 日
公益社団法人 福岡県理学療法士会 様		
★ ￥10,000		⇒一覧表：総支給額を記入してください
但 第〇回〇〇支部研修会 講師謝金		
上記正に領収いたしました		
①報酬手取り額 ⇒	内訳 税抜金額 ￥8,979	講師住所 講師氏名 印
②税金(10.21%) ⇒	源泉所得税 および復興特別税 ￥1,021	

※ 「謝金・交通費等請求書兼領収書」により振込が出来る。

## 4) 交通費

自家用車の場合は、走行距離により別に定める交通費金額一覧表で算出する。

経費削減のため県外講師の航空機を事前予約する場合は、早割等の割引サービスを利用する。

司会者、座長およびアシスタントの交通費は別に定める交通費金額一覧表で算出する。

## 5) 宿泊費

講師、アシスタント等の宿泊費は、10,000 円程度とする。

## 6) 懇親会費

懇親会参加人数に関係なく講師およびアシスタント一人につき 10,000 円とする。当日参加者分については自費とする。

## 7) 講師、司会者、座長、アシスタントの弁当は同等のものを発注 (1,000 円程度/個)

12 時を境に 1 時間程度の幅を持たせ、その間に講演が引かかるようであれば弁当を出す。学会の座長に関しては、学会開会が 13 時であれば弁当を支給するが、それ以降の開会であれば支給しない。

## 3. 講師選定までの経緯

## 1) 講師の選出と内諾 (福岡県理学療法士学会および福岡県理学療法学会研修大会は学術局学会部と研修部が対応)

## 2) 講師規程を満たした講師候補について、理事会に略歴 (経歴・業績) 提出

なお、県内 PT については理事会への略歴呈示は不要

## 3) 理事会承認後、正式に講師依頼 (原則として依頼は学術局とするが、学術局以外からの依頼も必要に応じて実施)

①講師の氏名・職種 (PT・Dr etc)

②所属施設 (郵便番号, 住所)

③研修会・学会の開催会場

④講演時間

## 4) 「理学療法福岡」への原稿掲載を依頼

①講師に対する学会誌抄録掲載依頼 (学会部)・学術誌「理学療法福岡」掲載原稿依頼 (学術誌編纂委員会) の実施

原則として、学術局が依頼をするが、必要に応じて支部にお願いすることもある。

②講師承諾後、原稿掲載までの作業は学術誌編纂委員会へ一任

## 5) 講師の内諾を頂いた段階で上記 3) の①～④を確認し、公文書を送付 (学術局→事務所)

## 6) 上記 3) の①～②について事務所宛に連絡し講師謝金・交通費算出を依頼

## 7) 当日使用する資料及び備品について事前に確認

①使用備品について、県士会所有の備品については備品リストを確認の上、事務所宛に借用を依頼

②配付資料がある場合は、事前 (開催の最低 1 週間前まで) に事務所宛に原稿を送付し必要部数の複写を依頼

## 8) 学会の場合、学会誌が出来上がり次第、早急に各講師へ学会誌送付を依頼 (学術局→事務所)

## 附則

1 本規程は、平成 28 年 4 月 30 日より施行する。

2 本規程は、平成 29 年 4 月 1 日より一部改訂して施行する。

## 【理事会】【審議】

事業分類	法人		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	全国学会等演題エントリー規程の変更について Key word*:全国学会等演題エントリー規程、変更、学術局		
内容及び 提出趣旨	分科学会、研究会の法人化により全国学会等演題エントリー規程に変更が必要となったので審議をお願いします。 添付資料:有(審議_学術局_4)		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	承認  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 全国学会等演題エントリー規程

## &lt;本規定の目的&gt;

1. 本会主催事業で集積された情報（データ）の使用を規定する。
2. 学会発表者が情報（データ）を適切に分析・発表するため、学会発表申請、演題査読および理事会承認までの手続きを明確にする。

## &lt;情報（データ）の使用権限について&gt;

1. 本会会員が本会事業で得た情報を任意に個人な目的で使用することはできない。
2. 情報を使用する場合には、事業担当部局長の承認を得なければならない（申請書）。
3. 使用するデータに倫理的配慮（個人情報の保護、同意書署名など）がなされていない場合は使用できない。
- ~~3. 学会の演題登録をする場合には、事前に①「本会事務所への抄録送付」、②「学術局査読審査」を経て、③「理事会承認」を得なければならない。~~

## &lt;演題発表の条件&gt;

発表するためには以下の条件をすべて満たすこと。

条件①：筆頭ならびに共同演者の理学療法士の所属には「公益社団法人 福岡県理学療法士会」も記載  
することとする

~~ただし、筆頭ならびに共同演者の所属を（一）にて明記することは妨げない~~

条件②：原稿あるいは抄録に県士会事業による情報である旨の説明を付記すること

~~条件③：倫理的配慮がなされていること（個人情報の保護、同意書署名、倫理委員会の承認取得など）~~

条件④③：事前に理事会の承諾を得て（各局会議で承認済みである）、作成した原稿並びに抄録を作成  
することは事務所に送付し学術局査読審査後に、理事会で承認を得ていること

※理事会は基本的に2か月に1回開催されており、学術局の査読結果は返答までに1か月程度の期間を要するため前もって行動すること

条件⑤：県士会より任命された複数の査読委員にて審査された内容であること

条件⑥：査読委員の審査結果を基に理事会で承認された内容であること

~~※ただし、演題登録（原稿提出）締切日前に開催される理事会で承認を得ること（下記参照）~~

~~日本理学療法士学会 → 10月開催の理事会にて承認~~

~~九州理学療法士学術大会 → 2月開催の理事会にて承認~~

~~福岡県理学療法士学会 → 8月の理事会にて承認~~

## &lt;査読について&gt;

演題発表の抄録は、県士会事務所へ提出後、学術局を経由して査読委員による査読を受ける（県士会学会の演題査読方法に準ずる）。

学会誌への投稿原稿は、県士会事務所へ提出後、学術局を経由して査読委員による査読を受ける（理学療法福岡編纂委員会の査読方法に準ずる）。

<学会発表に際して>

- ・学会参加旅費、宿泊費は（公社）福岡県理学療法士会が支給する（ただし、自分の所属施設から出張扱いとなり、出張費が支給される場合を除く）。
- ・旅費・宿泊費は実費とする（可能な限り、宿泊パック等安価なものを利用するように努める）。
- ・旅費支給を認める学会は①日本理学療法学会（法人理学療法学会および理学療法研究会は除く）、②九州理学療法士学会の二つに限る。

<学会演題登録または論文投稿までの流れ>



附則

- 1 本規程は、平成 27 年 11 月 11 日より施行する。
- 2 本規程は、令和 3 年 5 月 1 日より、一部改訂して施行する。

令和〇〇年〇月〇日



公益社団法人 福岡県理学療法士会

〇〇局長

殿

会員番号 100〇〇〇〇〇

〇〇支部〇〇地区

理学療法士 〇〇 〇〇

福岡県理学療法士会事業における情報活用の承認申請書

下記に記す貴会事業について、学会発表あるいは論文投稿するにあたり情報活用の許可を頂きたく申請致します。

記

事業名：公 ー 〇〇局 〇〇事業  
(名称 )

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

なお、提供いただいた情報は漏えい等無きよう厳重に管理し、貴会への不利益が生じないよう徹底致します。

令和〇〇年〇月〇日

会員番号 100〇〇〇〇〇

〇〇支部〇〇地区

理学療法士 ○○ ○○ 殿

公益社団法人福岡県理学療法士会  
○○局長

○○ ○○ 印

## 通知書

先般、申請のありました下記の事項について承認いたします。

### 記

事業名：公 ー ○○局 ○○事業  
(名称 )

使用する情報

使用する期間

発表予定の学会または雑誌

以上

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部
説明者*		職	
議題	<p>今年度の地区別管理者研修の中止について</p> <p>Key word*:地区別管理者研修, 今年度の中止, 職域別管理者研修会、学術研</p>		
内容及び提出趣旨	<p>地区別の管理者研修会については地区間の連携を考え、対面での開催の方が良いと考えている。また、領域別の管理者研修会は開催するため、下半期のみで11回実施するのは現実的ではないので地区別の管理者研修会は中止し、職域別の管理者研修会(1回)のみ実施することを考えている。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>表記の通りです。</p>		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区別の開催を完全に中止ではなくWeb形式を用いて開催は出来ないか。</li> <li>→学術局、支部局で再度検討する。</li> </ul>		
結果	<p>継続審議</p> <p>継続</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	善明 雄太	職	学術研修部
説明者*		職	
議題	<p>認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の申請について</p> <p>Key word*:認定理学療法士臨床認定カリキュラム、教育機関、学術研修部</p>		
内容及び提出趣旨	<p>認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の申請を今年度実施を検討している。</p> <p>県内で申請する機関があるか不透明な状況であり、認定理学療法士取得・更新を県士会として推進していくべきであると考えている。申請手順、実施要項案、収支試算は以下のとおりである。</p> <p>添付資料:有(審議_学術研修部_1,2)</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催方法はWeb開催か。</li> <li>→次年度からの開催であるため決まっていない。今後の情勢を踏まえて検討していく。</li> </ul>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	佐藤 憲明	職	学術誌編纂部理事
説明者*		職	
議題	<p>学会特別号電子ブック制作について</p> <p>Key word*:学術誌編纂部、学会特別号、電子ブック</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>理学療法福岡 学会特別号をPDFだけでなく電子ブックにすることで会員にとってより便利で見やすいものにしたい。</p> <p>&lt;第30回県学会学会特別号を電子ブック制作した場合の見積もり&gt;</p> <p>印刷用データ制作:¥462,000</p> <p>PDFデータ制作:¥30,000</p> <p>電子ブック制作:¥66,000</p> <p>検索機能追加(@100×頁)128頁:¥12800</p> <p>合計金額:¥570,800</p> <p>&lt;電子ブックの利便性&gt;</p> <p>別紙参照</p> <p>添付資料:有(審議_学術編纂部_1,2)</p>		
提出者の 意見	<p>学会特別号の予算¥500,000をオーバーするが利便性を考慮して電子ブック制作(検索機能付き)を追加したい。</p>		
主な 意見内容等	<p>特になし。</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【学術局】

[学術誌編集部]

### I. 電子ブックの利便性について

1. 電子ブックはブラウザ（Microsoft Edge や Google Chrome など）、アプリどちらからでも閲覧できる（アプリ設定は無料）。

ブラウザでの閲覧にはインターネット環境が必要だが、アプリ版はあらかじめ電子ブックデータをダウンロードできるため、インターネット環境がない場合（場所）でも電子ブック閲覧が可能になる。アプリのダウンロードはブラウザ画面内にアプリダウンロードボタンを設置することで誘導できる。

2. 県士会アプリと電子ブックとの連動が可能。

県士会アプリ内に電子ブックのバナーを設置&閲覧先 URL をリンクさせれば閲覧可能になる。※この設定は県士会でする必要あり

3. PDF よりも検索機能が充実

キーワード検索オプション分（@100×頁）の追加費用あり。第 30 回県学会特別号は 128 頁であったので¥12800 必要。

電子ブック内でキーワード検索するとキーワードを含むページが画面内に一覧表示され、一覧表示の中から見たいページを選ぶことでピンポイントに該当ページが表示される。なお PDF の場合は検索入力→該当ページが最初のページから順に表示されるため見たいページに辿り着くまでの利便性は電子ブックのほうが高い。また、電子ブックは検索ワードのログを取れるため（印刷業者から CSV データ提供可能）、こういったワードで検索されているのかを分析・把握できる。それにより、文書内で使用するテキストの最適化につなげることも可能。

例) 「PC」というワードでの検索が多い→文書内では「パソコン」というワードが使われている。

→文書内では「PC」というワードを使うことを推奨するなど。

横断検索では、複数の電子ブックの中からキーワードを探して該当ページを表示できる。最新号だけでなく、バックナンバーも選択して閲覧させる場合などには号をまたいで検索ワードを含むページを一覧表示できる。

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益3		
提出者	佐藤 孝二	職	社会局 公益事業推進部
説明者*		職	
議題	<p>令和3年度スポーツ傷害(傷害)予防事業について</p> <p>Key word*:公益事業推進部、スポーツ傷害予防事業、オンライン</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>本来行われてきた対面でのスポーツ傷害予防事業がコロナ禍であり実施困難となっている。そのため後期は指導者に対してのオンライン講習会を実施したい。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>添付資料:有(審議_公益事業推進部_1,2)</p>		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	<p>・バスケットボールとなった理由は。 →様々なスポーツ特性がある中、本来であればそれぞれに対して事業を行っていきたいが困難である。以前からバスケットボール協会に依頼している経緯でバスケットボールを対象としている。今後は中学校体育連盟なども検討している。</p>		
結果	承認		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 令和3年度 後期事業計画変更案

事業名：その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

(スポーツ障害(傷害)予防事業)

テーマ：バスケットボール選手のための傷害予防教室

(追加テーマ：傷害予防に対する基礎知識講座)

現在、福岡県に「福岡県コロナ特別警報」が発令されており、各学校での練習時間の制限・対外試合の禁止がされている。

対面事業が困難な状況を考慮し、また、現状を踏まえた対象となる中学校の指導教員へのアンケートの結果より、令和3年度 後期事業計画の変更として Web 開催を検討した。

日時：

令和3年12月～令和4年1月 の期間中に2回開催

事業内訳(新規/継続)：継続

主催(本土会/共催など)：本土会

事業内容：

対象 中学校バスケットボール部指導者

従来の対象は中学校の学生であり、各学校での集団講習であったが、上述のとおり集団講習が困難な状況であり、各校指導者よりのアンケート結果から、従来通り集団とし、遠隔での開催は不可能ではないが、各校での準備等に非常に繁雑な作業が必要であり、ZOOM 等を利用した指導者対象のオンライン講習とすれば比較的開催しやすい状況である。

方法：オンライン配信 1講座1時間程度

目的 スポーツ傷害に対する啓発として、足関節捻挫、前十字靭帯損傷など外傷の知識を発信する。

出務者：ファシリテーター・助手(出務者) 各1名 × 2回

講師 1名 × 2回

ファシリテーター・講師・助手は、昨年までは事前講習会を受講した会員であったが、本年度は、これまで本事業にかかわってきた会員より依頼する

予算：

内容	金額
会場費(2回)	583,612円
出務者交通費(2名×2回)	4名×6000円=24,000円
講師費(1名×2回)	2名×26,700円=53,400円
事前会議費(6名×2回)	6名×2,000円×2回=24,000円
封筒・切手代	県下中体連専門部長6名×200円=1,200円
計	686,212円



## 令和3年度当初予算

内容	金額
会議費	160,000 円
出務者交通費	600,000 円
計	760,000 円

**広報・受講者募集方法**

福岡県中学体育連盟バスケットボール競技部より各学校に広報していただく。

(県士会部長→6地区専門部長に mail と FAX を使用し連絡→各地区内に広報を広げる)

Google フォームを使って、指導者に申し込みをしていただく(嶋田部長集約)

後日、Zoom のアカウントを送信し、受講していただく。

## 【理事会】【審議】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐聖彦	職	支部局長
説明者*	岩佐聖彦	職	支部局長
議題	<p>2021年下半期支部・地区研修会について</p> <p>Key word*:Web研修の問題点</p>		
内容及び提出趣旨	<p>県士会phaseの変化(コロナ禍における事業)において本年度支部・地区研修会の実施方法を1本化(Webのみ)としたい。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>近藤事務局長より県指導による県士会phaseの変化(コロナ禍における事業)において本年度支部・地区研修会の実施方法を1本化(Webのみもしくはハイブリッド併用)してはどうかと電話にて提案あり。</p> <p>遠藤局長に電話相談。メールにて支部理事の意見を聞き、支部局としてはWeb研修のみを希望することとした。その旨、近藤事務局長に報告。</p> <p>次回、理事会で支部地区研修会は本年度、web研修会のみで審議にかけることとした。</p> <p>尚、症例報告に関してもオンラインのみで実施する方向で演題数、時期に関しては各支部に任せる予定。</p> <p>現状、ハイブリッドでは音響の問題や、受付の問題などあり、永野理事に相談している。</p> <p>来年度予算もあり、9月、10月にはそれらの問題を検討しないと予算組みできないと考えています。</p>		
主な意見内容等	<p>・今年度はWeb方式とハイブリッド方式の2つで検討していた。しかし、現在の情勢を考えると難しいと考える。よって今年度の基本方針をWeb方式のみでの事業運営に変更する。</p> <p>運営委員については十分な感染対策備品など準備し運営に対応していく。</p>		
結果	<p>承認</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
説明者*	西浦 健蔵	職	会長
議題	<p>令和3年度第1回九州ブロック各県理学療法士会長会議</p> <p>Key word*:会長、令和3年度九州ブロック会、研修会等事業進捗</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 日時:令和3年7月16日(金) 18:30~20:30</p> <p>2. 場所:Web</p> <p>3. 内容:</p> <p>「報告事項」</p> <p>1)九州理学療法士学会 2023 の進捗状況について(熊本県)(報告_会長_1)</p> <p>2)令和3年度災害対応担当者会議について(熊本県)</p> <p>3)各県における臨床実習指導者実習のWeb開催についての意見交換(熊本県)</p> <p>4)九州理学療法士学術大会 2021 from SASEBO,長崎 進捗状況報告(長崎県)</p> <p>5)九州理学療法士学術大会 2022in 福岡開催進捗報告第2報(福岡県)</p> <p>6)令和3年度九州ブロック管理・運営研修会開催概要(福岡県)</p> <p>7)2021年度臨床実習関係者担当会議開催予定案(鹿児島)</p> <p>8)2021年度九州ブロック政策活動委員会会議開催予定案(鹿児島)</p> <p>「議題」</p> <p>1)各士会における政策活動についての情報のご提供について(沖縄県)</p> <p>2)令九州理学療法士学術大会 2021 from SASEBO, 長崎の演題の取り扱いとそのサポート、窓口の創設、購入機器の設定について(長崎県)</p> <p>3)九州ブロック学会規約の変更について(福岡県、宮崎県)</p> <p>4. 出席者:</p> <p>福岡;西浦 健蔵(会長) 近藤 直樹(事務局長)</p> <p>長崎;大山 盛樹(会長) 小無田 彰仁(事務局長) 重松 康志(理事)</p> <p>熊本;坂崎 浩一(会長) 田島 徹朗(副会長) 大脇 秀一(事務局長)</p> <p>大分;市川 泰朗(会長) 大塚 治長(事務局長)</p> <p>佐賀;峰松 一茂(会長) 大川内 直木(副会長)</p> <p>宮崎;中田 洋輔(会長) 竜田 庸平(副会長) 加藤 友和(事務局長)</p> <p>鹿児島;平名 章二(会長) 生駒 成亨(副会長) 東條 夏也(事務局長)</p> <p>沖縄;小嶺 衛(会長) 立津 統(副会長) 末吉 恒一郎(副会長)</p> <p>協会;白石 浩(監事)</p> <p>添付資料:有(報告_会長_1-13)</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		

結果	令和3年度第1回九州ブロック各県理学療法士会長会議について報告された 終了
----	--

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

令和3年7月16日  
九州ブロック会各士会長会議

九州ブロック会  
各士会長会議 議長 殿

九州理学療法士学会大会 2022 in 福岡  
大会長 西浦 健蔵  
副大会長 廣滋 恵一  
準備委員長 近藤 直樹

九州理学療法士学会大会 2022 in 福岡  
開催概要報告（2報）

公益社団法人福岡県理学療法士会

## 趣意書

テーマ 『 ～つなぐ～ 』

1965年（昭和40年）に理学療法士・作業療法士法が制定されて以降、理学療法士は医療・福祉の領域に加え、近年では疾病予防・障害予防など保健領域においてもその専門性を発揮し、活躍の場を拡大してきました。そして現在、「頼られる担い手」として、高齢者や障がいのある方の「尊厳ある自立」と「活力のある地域社会の構築」に向けて邁進しています。

今回の学術大会を開催するにあたりテーマを「～つなぐ～」としました。理学療法（士）に求められている「～つなぐ～」とは何か、各自の立場に応じた「～つなぐ～」を考える大会になればと存じます。

## 【歴史をつなぐ】

本大会の開催にあたり開催都市を近代リハビリテーションのメッカとされる北九州市としました。1949年（昭和24年）2月、北九州市にある九州労災病院にてわが国初のリハビリテーション医療の先進的な取り組みが始まりました。1966年（昭和41年）に『労働福祉事業団九州リハビリテーション大学校』が設立され、その後2004年（平成16年）に閉校されましたが、その跡地は現在「日本リハビリテーション発祥地記念館・九州リハビリテーション大学校記念館」として、後世にその歴史をつないでいます。先人の足取りを辿る良い機会になればと思います。

## 【地域社会をつなぐ】

新型コロナウイルス禍で体を動かさない、人との会話が減るなどの生活が続き身体や認知機能に影響を及ぼし、介護が必要な一歩手前の状態「フレイル（虚弱な）」に陥る高齢者が増加しています。健康寿命の延伸のために、積み上げた身体能力と地域社会を取り戻すことが重要だと考えます。

さらに、国は急速に拡大する高齢化社会における費用対効果と自立支援を課題としその解決のために医療と介護の連携を謳っています。これは関係職種が速やかにチームを編成し、双方の隙間をつくらずスムーズに襻をつなぐことで地域社会における自立を実現することにあります。私たち理学療法士はこの実現に向け、地域包括ケアシステムの土台である「本人の選択と本人・家族の心構え」を念頭に、積極的に地域社会ならびに住民と密接につながり、「やりたい」ことの思いを達成できるための治療およびマネジメントを推進していくことが重要となります。

## 【理学療法士をつなぐ】

学術大会は互いに評価をする場を提供することにあります。理学療法の原点や現在求められている課題を議論し、その先に新しい発想や構想を生み出せる場であり、更には広く社会に向けての提言や態度表明を行うツールとして社会貢献という重要な役割を果たしていく大きな発信手段となります。いわば『理学療法士の顔』ともいえるかもしれません。今一度、学術大会の原点に立ち返り、世代を越えて活発な意見ならびに情報を交わし、理学療法の同志がつながる機会となれば幸いに存じます。

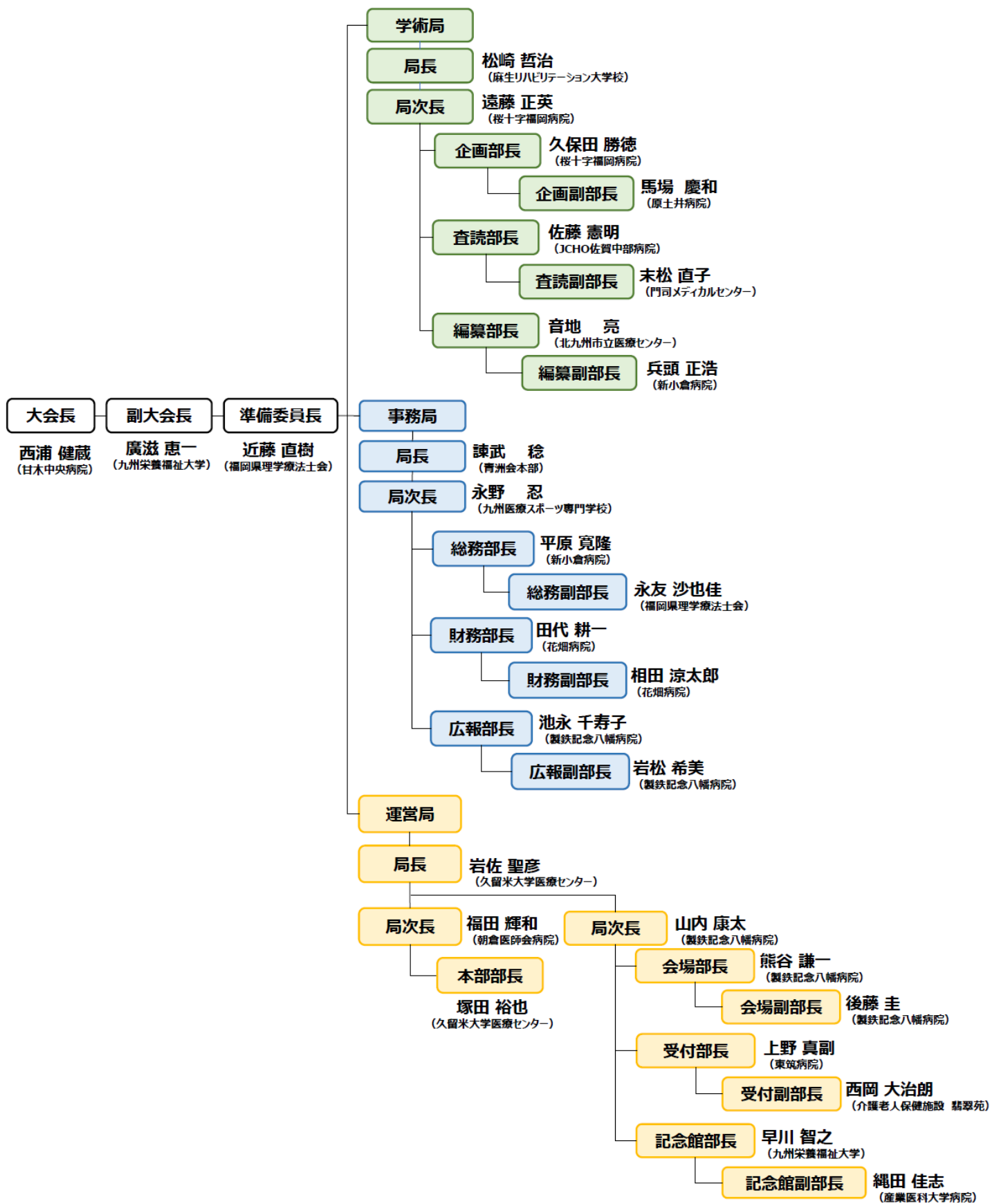
最後に、2019年（令和元年）に鹿児島県からスタートしました九州理学療法士学術大会も長崎県から福岡県にバトンが引き継がれます。リハビリテーションの陽は西から昇るといふ所以のこの北九州市の地で、「つなぐ」というキーワードをどのように捉え実践していくのかを焦点とし、理学療法の更なる発展の活力となる学術大会を目指していきたいと思います。

## 開催要綱(案)

- 1 名称  
九州理学療法士学術大会 2022 in 福岡
- 2 主催  
公益社団法人 日本理学療法士協会 九州ブロック会
- 3 主管  
公益社団法人 福岡県理学療法士会 会長 西浦 健蔵
- 4 学会テーマ  
「つなぐ」
- 5 会期  
2022年(令和4年)11月26日(土)、27日(日)
- 6 会場  
北九州国際会議場  
〒802-0001  
北九州市小倉北区浅野3丁目9-30 TEL: 093-541-5931
- 7 参加者数等の規模  
1,000人程度(学生及び一般を除く)
- 8 参加費 ※ ( ) は WEB 開催の参加費  

① 九州ブロック内 日本理学療法士協会会員(当日)	7,000円(—円)
(事前)	6,000円(3,000円)
② 九州ブロック外 日本理学療法士協会会員	8,000円(4,000円)
③ 多職種会員(医療・福祉関連会員)	10,000円(5,000円)
④ 会員外	20,000円(20,000円)
⑤ 一般の方(市民公開講座)	無料
- 9 大会事務局  
公益社団法人福岡県理学療法士会  
福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-26 第3白水駅東ビル305号  
TEL: 092-433-3620 FAX: 092-433-3621

## 【大会組織】





## 【企画（案）】 ※講師調整中

## 1 大会記念企画（1日目（11月26日（土）） 9:40～11:30）

テーマ：「(仮) 理学療法の過去・現在・未来をつなぐ」

構成1：講演（9:40～11:10（一人45分））

講師：半田 一登 先生（日本理学療法士協会 前会長／日本理学療法士連盟 会長）

橋元 隆 先生（九州栄養福祉大学）

構成2：シンポジウム（11:10～11:30）

シンポジスト：半田 一登 先生（日本理学療法士協会 前会長／日本理学療法士連盟 会長）

橋元 隆 先生（九州栄養福祉大学）

司会： 中田 洋輔 （日本理学療法士協会九州ブロック会 会長）

西浦 健蔵 （九州理学療法士学術大会2022 in 福岡 大会長）

ポイント：未定

## 2 特別講演（2日目（11月27日（日）） 9:30～11:00）

テーマ：「(仮) 超急性期から生活期におけるエビデンスに基づく理学療法の実践」

講師：田島 文博 先生（和歌山県立医科大学）

ポイント：未定

## 3 シンポジウム

## シンポジウム1（1日目（11月26日（土）） 13:30～15:30）

テーマ：「卒前教育・卒後教育をつなぐ」（仮題）（30分の講演×3名，シンポジウム30分）

講師1：白石 浩 先生（日本理学療法士協会 理事）

講師2：森田 正治 先生（国際医療福祉大学）

講師3：遠藤 正英 先生（桜十字福岡病院）

座長：廣滋 恵一 （九州理学療法士学術大会2022 in 福岡 副大会長）

ポイント：未定

## シンポジウム2（1日目（11月26日（土）） 15:40～17:40）

テーマ：臨床と研究をつなぐ

「(仮) 運動器疾患と研究」

第一候補：平川 善之 先生（福岡リハビリテーション病院）

第二候補：田中 創 先生（福岡整形外科病院）

「(仮) 内部疾患と研究」

第一候補：花田 匡利 先生（長崎大学病院）

第二候補：白土 健吾 先生（飯塚病院）

「(仮) 中枢神経疾患と研究」

第一候補：宮良 広大 先生（鹿児島大学病院）

第二候補：山内 康太 先生（製鉄記念八幡病院）

ポイント：未定

シンポジウム3（2日目（11月27日（日）） 11:10～12:40）

テーマ「フレイル」

「(仮) フレイル（フレイル検診）」

第一候補：池田 久雄 先生（柳川すぎ病院 院長）

第二候補：熊谷 秋三 先生（一般社団法人 熊谷健康政策研究所 所長）

「(仮) オーラルフレイル」（内諾担当：松崎）

第一候補：柿木 保明 先生（九州歯科大学 老年障害者歯科学分野 教授）

第二候補：久保山裕子 先生（一般社団法人 福岡県歯科衛生士会 専務理事）

「(仮) メンタルフレイル」（内諾担当：松崎）

第一候補：浦田 英範 先生（西南学院大学 人間科学部心理学科 教授）

第二候補：牧迫飛雄馬 先生（鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻 教授）

ポイント：未定

4. 市民公開講座（2日目（11月27日）） 13：30～15：00

テーマ：「(仮) 久山町研究 これまでの50年とこれからの50年をつなぐ」

講師：清原 裕 先生（公益社団法人 久山生活習慣病研究所 代表理事）

ポイント：なし

5. セレクション口述発表 発表10分・質疑応答5分

6演題×3セッション+4演題×1セッション 22演題

6. 一般演題発表

口述発表 発表7分・質疑応答3分

6演題×9セッション・5演題×2セッション 64演題

ポスター発表 発表7分・質疑応答3分

6演題×21セッション・5演題×3セッション 141演題

合計 227演題

## 【大会スケジュール案】

九州理学療法士学術大会2022 in福岡 日程表（1日目：令和4年11月26日（土））

	第1会場 メインホール 524席	第2会場 11会議室 110席	第3会場 国際会議室 200席	第4会場 21・22会議室 ポスター	第5会場 サブホワイエ ポスター	第6会場 イベントホール 機器展示
8時	受付	受付	受付	受付	受付	
9時	開会式 8:30~9:40			ポスター貼付 8:30~10:20	ポスター貼付 8:30~10:20	
10時	大会記念企画 9:40~11:30					
11時		11:30~12:30 口述発表1	11:30~13:00 セレクション口述発表1	11:30~12:30 ポスター演題1 ポスター演題2	11:30~12:30 ポスター演題3	
12時						
13時		13:30~14:30 口述発表2	13:30~15:00 セレクション口述発表2	13:30~14:30 ポスター演題4 ポスター演題5	13:30~14:30 ポスター演題6	
14時	シンポジウム1 13:30~15:30	14:40~15:40 口述発表3		14:40~15:40 ポスター演題7 ポスター演題8	14:40~15:40 ポスター演題9	
15時			15:10~16:40 セレクション口述発表3			
16時	シンポジウム2 15:40~17:40	15:50~16:50 口述発表4		15:50~16:50 ポスター演題10 ポスター演題11	15:50~16:50 ポスター演題12	
17時		17:00~18:00 口述発表5	16:50~17:50 セレクション口述発表4	17:00~18:00 ポスター演題13 ポスター演題14	17:00~18:00 ポスター演題15	

九州理学療法士学会大会2022 in福岡 日程表 (2日目 : 令和4年11月27日 (日) )

	第1会場 メインホール 524席	第2会場 11会議室 110席	第3会場 国際会議室 200席	第4会場 21・22会議室 ポスター	第5会場 サブホワイエ ポスター	第6会場 イベントホール 機器展示
8時	受付					
9時		9:30~10:30	9:30~10:30	9:30~10:30	9:30~10:30	
10時	9:30~11:00 特別講演	口述発表6	口述発表7	ポスター演題16 ポスター演題17	ポスター演題18	
11時		10:40~11:40	10:40~11:40	10:40~11:40	10:40~11:40	
	11:10~12:40 シンポジウム3	口述発表8	口述発表9	ポスター演題19 ポスター演題20	ポスター演題21	
12時		11:50~12:40	11:50~12:40	11:50~12:40	11:50~12:40	
		口述発表10	口述発表11	ポスター演題22 ポスター演題23	ポスター演題24	
13時	閉会式					
				ポスター撤去	ポスター撤去	
14時	市民公開講座					
15時						
16時						
17時						

## 【収支予算案】

## 1. ハイブリット開催

【収入】					
科目	内訳	単価(円)	数量	予算(案)	備考
助成金	PT九州ブロック	-	-	5,500,000	
	北九州市コンベンション協会	200,000	1	200,000	北九州市コンベンション協会助成金制度
参加登録料	会員(PTブロック内 対面事前申込)	6,000	350	2,100,000	現在の感染状況を踏まえた社会情勢を鑑みて予算を計上する。 今後、感染拡大状況に応じて開催運用を変更していく可能性あり。 Web参加登録費は長崎大会を踏襲
	会員(PTブロック内 対面当日申込)	7,000	100	700,000	
	会員(PTブロック内 web事前申込)	6,000	400	2,400,000	
	会員(PTブロック外 対面事前申込)	8,000	30	240,000	
	会員(PTブロック外 対面当日申込)	9,000	20	180,000	
	会員(PTブロック外 web事前申込)	6,000	20	120,000	
	学生(学校単位 web事前申込)	30000	10	300,000	
	他職種(web事前申込)	5,000	10	50,000	
	会員外	20,000	5	100,000	
広告料	HPバナー(学校)	10,000	5	50,000	
	HPバナー(企業)	10,000	10	100,000	
機器展示料	展示ブース	50,000	10	500,000	
雑収入	抄録販売収入	-	-	-	
	受取利息	-	-	-	
	その他	-	-	-	
合計額				12,540,000	
【支出】					
科目	内訳	単価(円)	数量	予算(案)	備考
賃貸料	北九州国際会議場(全館会場費)			671,400	
	北九州国際会議場(設備費)			600,000	机、マイク等必要備品使用料
委託費	会場設置関係(web開設)			2,502,500	WEB機材&音響&人件費他
	ポスター発表設置台			1,000,000	
	ホームページ作成・管理他			400,000	
	プログラム・抄録PDF作成			300,000	
	J-Stage投稿費			90,000	
	託児費			222,300	10名対応可能 2日分
	バス(記念館見学ツアー)			150,000	
印刷製本費	募集要項広報紙印刷	5.5	25,000	151,250	消費税13,750円含む
	チラシ	29	2,000	63,800	消費税5,800円含む
	ポスター印刷	45	1,000	49,500	消費税4,500円含む
通信運搬費	名札・参加証・領収書			50,000	
	募集要項発送(県内)	210	900	189,000	県内900施設
	募集要項発送(九州各県)	10,000	8	80,000	県内と合わせて269,000円
	ポスター発送	140	900	126,000	県内900施設
諸謝金	各種公文書	140	200	28,000	200件の見込み
	講師謝金			300,000	ブロック学会規程に則る
旅費交通費	講師交通費・宿泊費			300,000	ブロック学会規程に則る
	当日運営委員交通費	3,000	120	360,000	2日間 120名で計算 3000円×120名 1日あたり1500円×2
	運営委員・役員宿泊費	10,000	20	200,000	1万円×20名
	佐世保学会視察費	10,000	10	100,000	1万円×10名
会議費	準備委員会会議費(準備委員)			250,000	全体20回(20名)+各部10回(10名) 1回500円で計算
	運営スタッフ事前説明会会議			15,000	運営スタッフ30名
	運営スタッフ日当			120,000	2000円(1日)×30名
	準備委員日当			128,000	2000円(1日)×32名
	当日スタッフ弁当代			72,000	600円×120名
	講師弁当代			20,000	1000円×20名
	その他会議			20,000	臨時会議発生用
消耗什器	消耗品費			100,000	
備品費	什器備品費			100,000	
租税公課	租税公課			50,000	
支払手数料	振込手数料			50,000	
雑費				250,000	
予備費				3,431,250	
合計額				12,540,000	

## 2. WEB 開催

【収入】					
科目	内訳	単価(円)	数量	予算(案)	備考
助成金	PT九州ブロック	-	-	5,500,000	
	北九州市コンベンション協会	200,000	1	200,000	北九州市コンベンション協会助成金制度
参加登録料	会員(PTブロック内 web事前申込)	3,000	800	2,400,000	参加登録費は長崎大会を踏襲
	会員(PTブロック外 web事前申込)	4,000	100	400,000	
	学生(学校単位 web事前申込)	30000	20	600,000	
	他職種(web事前申込)	5,000	20	100,000	
	会員外(web事前申込)	20,000	5	100,000	
広告料	HPバナー(学校)	10,000	5	50,000	
	HPバナー(企業)	10,000	10	100,000	
雑収入	抄録販売収入	-	-	-	
	受取利息	-	-	-	
	その他	-	-	-	
合計額				9,450,000	
【支出】					
科目	内訳	単価(円)	数量	予算(案)	備考
賃貸料	北九州国際会議場(会議室のみ)			313,000	
	北九州国際会議場(設備費)			100,000	机、マイク等必要備品使用料
委託費	会場設置関係(web開設)			2,502,500	WEB機材&音響&人件費他
	ホームページ作成・管理他			400,000	
	プログラム・抄録PDF作成			300,000	
	J-Stage投稿費			90,000	
印刷製本費	募集要項広報紙印刷	5.5	25,000	151,250	消費税13,750円含む
	チラシ	29	2,000	63,800	消費税5,800円含む
	ポスター印刷	45	1,000	49,500	消費税4,500円含む
通信運搬費	募集要項発送(県内)	210	900	189,000	県内900施設
	募集要項発送(九州各県)	10,000	8	80,000	県内と合わせて269,000円
	ポスター発送	140	900	126,000	県内900施設
	各種公文書	140	200	28,000	200件の見込み
諸謝金	講師謝金			300,000	ブロック学会規程に則る
	当日運営委員交通費	3,000	32	96,000	2日間 20名で計算 3000円×120名 1日あたり1500円×2
会議費	運営委員宿泊費	10,000	32	320,000	1万円×20名
	佐世保学会視察費	10,000	10	100,000	1万円×10名
	準備委員会会議費(準備委員)			250,000	全体20回(20名)+各部10回(10名) 1回500円で計算
	運営スタッフ事前説明会会議			15,000	運営スタッフ30名
	運営スタッフ日当			64,000	2000円(1日)×32名
	準備委員日当			64,000	2000円(1日)×32名
	当日スタッフ弁当代			19,200	600円×32名
その他会議			20,000	臨時会議発生用	
消耗什器備品費	消耗品費			100,000	
	什器備品費			100,000	
租税公課	租税公課			50,000	
支払手数料	振込手数料			50,000	
雑費				200,000	
予備費				3,308,750	
合計額				9,450,000	

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	西浦 健蔵	職	会長
説明者*	西浦 健蔵	職	会長
議題	令和3年度第1回福岡県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会 Key word*:会長、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会		
内容及び提出趣旨	1. 日時: 令和3年7月19日(月) 19:30~21:10 2. 場所: Web 3. 内容 [事業報告および事業計画] 1) 地域医療介護総合確保基金にかかる補助事業 (1) 令和2年度事業報告: 一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 (2) 令和3年度事業計画: 公益社団法人 福岡県作業療法協会 2) 福岡県訪問リハビリテーション実務者研修会 (1) 令和2年度事業報告: 公益社団法人 福岡県理学療法士会 (2) 令和3年度事業計画: 公益社団法人 福岡県作業療法協会 「介護予防事業への対応」 1) 新型コロナウイルス感染症による各士会活動への影響と対応方法について 「災害対策」 1) 災害への対応 士会員向けに災害リハ教育について(OTより) 2) 福岡JRATの活動状況 3) 日本PT協会、日本OT協会、日本ST協会との連携状況 4. 出務者: 西浦 健蔵、廣滋 恵一、松崎 哲治、諫武 稔、近藤 直樹 添付資料: 無		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	令和3年度第1回福岡県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会 について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	諫武 稔	職	副会長
説明者*	諫武 稔	職	副会長
議題	<p>介護支援専門員協会理事会について</p> <p>Key word*:副会長、介護支援専門員協会、理事会</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>日 時:令和3年7月26日(月)19:00~21:00</p> <p>場 所:Web会議</p> <p>出務者:諫武 稔</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	<p>介護支援専門員協会理事会について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	副会長
説明者*	松崎 哲治	職	副会長
議題	福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議について Key word*:県庁、副会長、福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議、		
内容及び提出趣旨	<p>開催日： 令和3年7月26日(月)</p> <p>会場名： 福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議(Web会議)</p> <p>時 間： 10:00～11:20</p> <p>事業・会議名：福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議(Web会議)</p> <p>内容(テーマ・審議事項・実施内容等々)</p> <p>福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議(Web会議)</p> <p>&lt;会議内容&gt;</p> <p>1) 福岡県介護予防活動普及展開事業におけるアドバイザー派遣について</p> <p>2) 市町村向け研修会(基礎研修・司会者養成研修)について</p> <p>3) 専門職向け研修会について</p> <p>4) その他</p> <p>参加者:松崎 哲治</p> <p>他参加者</p> <p>公益社団法人福岡県作業療法士協会 理事 靱井 剛士</p> <p>一般社団法人福岡県言語聴覚士会 社会局長 吉永 明史</p> <p>福岡県庁 在宅介護・予防係長 福島 亘</p> <p>主任技師 岡村 由</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	特になし、無事に今年度県庁事業の打ち合わせができました		
主な意見内容等	特になし		
結果	福岡県介護予防普及展開事業に係る打合せ会議について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	近藤 直樹	職	事務局長
説明者*	近藤 直樹	職	事務局長
議題	令和3年度後援名義一覧 Key word*:事務局長、後援名義		
内容及び 提出趣旨	令和3年度4月～7月分の後援名義を報告するもの 添付資料:有(報告_事務局_1)		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	令和3年度後援名義一覧について報告された 終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	永野忍	職	総務局長
説明者*	永野忍	職	総務局長
議題	<p>令和3年度第2回総務局会議について</p> <p>Key word*:総務局、養成校意見交換会、費用実績管理表</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>日 時:2021年8月2日(月)19:00~20:20</p> <p>場 所:Web会議</p> <p>出務者:近藤 直樹、松垣竜太郎、田代 耕一、佐々木圭太、永野 忍</p> <p>添付資料:有(報告_総務局_1)</p>		
提出者の 意見	別紙参照		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	<p>令和3年度第2回総務局会議について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

令和3年度 第2回総務局会議について

1. 令和3年度養成校意見交換会について（総務部）

実施予定内容

- 日 時：令和4年1月下旬（土） 時間 未定  
方 法：Web 開催  
内 容：2020年度資料供覧

主な意見内容等

- ・理事会にて理事に意見をもらう
- ・県協議会に対しての議案を上程できるような意見交換会にする
- ・意見交換会の内容から協議会への上程がある場合を考慮し、協議会の取りまとめを行っている学術局長と打ち合わせが必要になることを、総務局長は想定しておく
- ・意見交換会から出た課題を卒前卒後教育検討委員会に依頼する場合は、卒前卒後教育検討委員会の予算の検討が必要になることを財務部は想定しておく。
- ・総務部の今後の予定として、  
8月理事会にて、理事の意見集約→10月理事会にて企画案の提示・承認  
→12月理事会までに養成校への開催通知、事前アンケートの実施と集約  
→12月理事会にて開催内容の具体的な提示

2. 財務部費用実績管理表の管理方法について（財務部）

（資料：費用実績管理表様式）

主な意見内容等

- ・事業別費用一覧表とG表の勘定科目の項目名に相違があるため揃える
- ・8月の理事会の前20分で、財務部より理事全員に勘定科目の説明を行う
- ・10月理事会にて2022年度事業予算検討を依頼事項として提示し、11月までに提出依頼をする
- ・12月・2月の理事会にて予算折衝、予算案・事業計画案確定  
以上の流れを把握して逆算して理事に依頼していく

3. 財務部からの収益事業企画立案について（財務部）

主な意見内容等

- ・既存の事業のなかで、委託事業の収入はあるものの支出もあるため収益とはなっていない
- ・財務部にて来年度事業の収益事業企画を検討する

4. フォトコンテスト 進捗状況について（組織部）

主な意見内容等

- ・業者と応募フォームを作成するところまで進んでいる
- ・応募後の流れを検討する

- ・応募要項を作成する

## 5. ぴしゃっと9月号校正について

主な意見内容等

- ・執筆原稿を確認し、校正を作成していく

## 6. 新人オリエンテーション動画について

進捗状況：会長挨拶 未

生涯学習プログラム 未

入会案内 未 総務局担当（田代理事作成）

支部紹介 福岡支部 未

北九州支部 未

筑後支部 未

総務部提出締め切り：8月31日

主な意見内容等

- ・養成校の卒業予定学生に見てもらうのは、良い広報になる  
→養成校意見交換会にて依頼することを検討する
- ・動画視聴に you tube を使用する  
→県士会の指定 URL からのログイン視聴による限定公開とする  
→FAX 通信を使用して県内施設へ広報する
- ・紙面媒体については 10 月の広報物郵送時に同封するなど今後検討する

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	松垣竜太郎	職	総務部理事
説明者*	松垣竜太郎	職	総務部理事
議題	令和3年度第1回養成校意見交換会について  Key word*:養成校意見交換会		
内容及び 提出趣旨	令和4年1月に養成校意見交換会を開催する予定です。開催方法、内容についてご意見を賜りますようお願いいたします。 *今回頂いたご意見をもとに本件の企画を進め、作成した企画については次回理事会でご審議頂きます。  添付資料:有(報告_総務部_1)		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	令和3年度第1回養成校意見交換会について  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	佐々木圭太	職	組織部理事
説明者*	佐々木圭太	職	組織部理事
議題	登録状況について  Key word*:組織部、アプリ、LINE		
内容及び 提出趣旨	1. アプリ「福岡理学ナビ」 登録者数 2094名(令和3年8月4日時点) 1840名(令和3年6月22日時点)  2. LINE 登録者数 486名(令和3年8月5日時点)  添付資料:無		
提出者の 意見	表記の通りです。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	登録状況について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	久保田 勝徳	職	学会部
説明者*		職	
議題	<p>学会部会議について</p> <p>Key word*:学会部、学会、会議</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>1. 第3回学会部会議 日 時: 令和3年7月15日(木) 19:30~21:30 場 所: web会議 議 題: 第31回福岡県理学療法士学会のプログラム内容について 出務者: 9名</p> <p>2. 第4回学会部会議 日 時: 令和3年7月23日(金) 19:30~20:30 場 所: web会議 議 題: 第32回福岡県理学療法士学会及び第104回福岡県理学療法士会 学 術研修大会の方針について 出務者: 5名</p> <p>添付資料: 無</p>		
提出者の 意見	特に問題が生じることなく開催された。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	<p>学会部会議について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	<p>卒前卒後教育検討委員会、研究助成審議会の委員について</p> <p>Key word*:学術局、卒前卒後教育検討委員会、研究助成審議会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>卒前卒後教育検討委員会、研究助成審議会の委員を添付のように選定しています。</p> <p>添付資料:有(報告_学術局_1)</p>		
提出者の意見	特になし。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	<p>卒前卒後教育検討委員会、研究助成審議会の委員について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

福岡県理学療法士会委員会リスト			
委員会		2021-2022	所属
卒前卒後教育検討委員会	委員長	遠藤 正英	桜十字福岡病院
	委員	岡本 伸弘	和白リハビリテーション学院
	委員	柊 幸伸	福岡国際医療福祉大学
	委員	元村 隆弘	北九州中央病院
	委員	飛永 浩一朗	聖マリアヘルスセンター
	委員	石橋 敏郎	九州栄養福祉大学リハビリテーション学部
	委員	永井 良治	国際医療福祉大学
研究助成審議会	委員長	遠藤 正英	桜十字福岡病院
	委員	岡本 伸弘	和白リハビリテーション学院
	委員	久保田 勝徳	桜十字福岡病院
	委員	佐藤 憲明	
	委員	善明 雄太	小倉リハビリテーション学院

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤正英	職	学術局長
説明者*		職	
議題	臨床実習指導者講習会の講師・世話人の承認について Key word*:臨床実習指導者講習会、講師、世話人、承認、学術局		
内容及び提出趣旨	臨床実習指導者講習会の講師・世話人について臨床実習指導者講習会を受講した者のうち協議会委員長と県士会会長の承認を得たものを承認するとなっています。新規に承認された者を報告します。  添付資料:有(報告_学術局_2)		
提出者の意見	特になし。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	臨床実習指導者講習会の講師・世話人の承認について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

# 別紙

氏名	氏名（フリガナ）	所属施設
伊織 信一	イオリ シンイチ	学校法人 巨樹の会 小倉リハビリテーション学院
林 輝真	ハヤシ テルマサ	小倉リハビリテーション学院
村上 淳也	ムラカミ ジュンヤ	柳川リハビリテーション学院
田中 裕二	タナカ ユウジ	専門学校麻生リハビリテーション大学校
中村 正恵	ナカムラ マサエ	福岡医療専門学校
善明 雄太	ゼンミョウ ユウタ	小倉リハビリテーション学院
平安名 常心	ヘイアンナ ジョウシン	福岡医健・スポーツ専門学校
鈴木 あかり	スズキ アカリ	国際医療福祉大学
有家 尚志	アリエ エ タカシ	国際医療福祉大学
下田 武良	シモダ タケヨシ	国際医療福祉大学 福岡保健医療学部
濱地 望	ハマチ ノゾミ	国際医療福祉大学

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	遠藤 正英	職	学術局局長
説明者*		職	
議題	学術研修部会議開催報告  Key word*:学術研修部、会議		
内容及び提出趣旨	1. 第5回学術研修部会議 日 時: 令和3年7月13日(火) 19:00~20:00 場 所: Web 議 題: 第103回福岡県理学療法士会学術研修大会のシステム運営方法について 出務者: 善明、久保田、西島明宏(株式会社西日本企画サービス 事業部)  2. 第6回学術研修部会議 日 時: 令和3年7月30日(金) 19:30~21:30 場 所: Web 議 題: 学術研修大会・理学療法士講習会・領域別管理者研修会について 出務者: 10名 添付資料: 無		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	学術研修部会議について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
説明者*		職	
議題	<p>卒前卒後教育検討委員会会議報告</p> <p>Key word*:教育研修部、連絡協議会、臨床実習指導者講習会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>1. 第6回卒前卒後教育検討委員会 日 時: 令和3年7月9日(金) 19:00~21:00 場 所: web 議 題: 1) 臨床実習指導者講習会開催に向けた作業の確認 2) 世話人および講師要件緩和における検討 出務者: 5名</p> <p>添付資料: 無</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	2019年度と比較し、県内に在籍している世話人の数が減少している。また、今後、養成校へ臨床実習指導者講習会の移管を想定した場合、県内に在籍する世話人の増員が必要ということが共通認識となった。		
結果	<p>卒前卒後教育検討委員会について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岡本 伸弘	職	教育研修部理事
説明者*		職	
議題	臨床実習指導者講習会会議報告 Key word*:教育研修部、連絡協議会、臨床実習指導者講習会		
内容及び提出趣旨	<p>1. 臨床実習指導者講習会会議 日 時: 令和3年7月20日(火) 19:00～21:00 場 所: Web 議 題:</p> <p>1) 県士会担当臨床実習指導者講習会 世話人・講師の選定について 2) 県士会担当臨床実習指導者講習会 世話人・講師の申請者認定について 3) 県士会担当臨床実習指導者講習会 参加者選定基準の変更について 4) 県士会担当臨床実習指導者講習会 WEB開催の初回講習会について 5) 養成校担当臨床実習指導者講習会 開催基本方針について</p> <p>出席者: 5名 添付資料: 有(報告_学術研修部_1)</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	臨床実習指導者講習会会議について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【2021年度 臨床実習指導者講習会について】

1. 第1回 教育研修部 臨床実習指導者講習会 会議

日時：令和3年7月20日（火） 19：00～22：00

場所：Web開催

議題：養成校担当臨床実習指導者講習会 開催基本方針について

- (1) 各養成校における実習先の指導者の不足など状況が異なるため、今年度については、養成校連絡協議会（以下、連絡協議会）に開催希望養成校が開催を要請し、連絡協議会で審議し、理事会への報告をもって開催手続きを行うことができる。
- (2) 開催に際しては、複数の養成校で共同開催することもできる。連絡協議会にて各養成校と共有を図り、養成校間で協力して開催することを基本とする。
- (3) 開催の場合は、開催に係る手続きおよび費用は開催希望養成校が担う。
- (4) 複数の養成校で開催する場合は、主たる開催校を決定し、開催に係る手続きは、主たる開催校を決めて共同開催校と協力して行うこと。費用については、主たる開催校と共同開催校で話し合い決定すること。
- (5) 参加者の募集および受講者の選定については、(1)の状況を考慮し、2021年度は開催希望養成校が行う。共同開催の場合は養成校間で話し合い、受講者の割合を調整および決定すること。
- (6) 開催前後に係る作業について、協会への申請作業（各種書類の提出）は県士会が担うこととする。

出務者：5名



## 【理事会】【報告】

事業分類	公益2		
提出者	高橋博愛	職	社会局長
説明者*	脇坂成重	職	公益事業推進部理事
議題	<p>第20回健康21世紀福岡県大会への参加内容について</p> <p>Key word*:公益事業推進部、第20回健康21世紀福岡県大会</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第20回健康21世紀福岡県大会 の概要・参加内容が以下に決定したので報告する。</p> <p>開催日:2021年10月3日(日)</p> <p>①Web上コンテンツの内容          テーマ:「親子参加型運動教室 —子供の運動能力を伸ばすには?—」          内 容:親子で自宅のできる運動紹介、子供の姿勢や足部のチェックetc</p> <p>②団体PR(当日のYoutube LIVE配信に出演)          PR内容:これからの社会で理学療法士が様々な分野から必要とされる職域であることをPRしたのちに“協会動画<a href="https://youtu.be/6HW3zvbOajs">https://youtu.be/6HW3zvbOajs</a>”(3分)を流す。当日出務者3名予定。</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	<p>第20回健康21世紀福岡県大会への参加内容について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐聖彦	職	支部局長
説明者*	岩佐聖彦	職	支部局長
議題	<p>第1回支部局会議について</p> <p>1) 4月～6月までのWeb研修における問題点について</p> <p>2) 次年度 新学習システムにおける支部・地区研修会について</p> <p>3) 本年度の症例報告について</p> <p>Key word*:Web研修の問題点</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第1回支部局会議</p> <p>日 時:2021年7月15日(木)19:30～21:00</p> <p>場 所:WEB会議</p> <p>内 容:支部研修会について</p> <p>出務者:15名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>Web会議システムでも現状としては問題はある。受付・備品不足。ハイブリット環境ではさらに問題がある。</p>		
主な意見内容等	<p>1) 4月～6月までのWeb研修における問題点について</p> <p>福岡支部:ハイブリット想定してプロジェクターにて映写してみた。音声トラブルが問題</p> <p>北九州支部:Web前提で開催。iPhoneの方はうまく映らなかった(推奨されていない環境)次回、ハイブリット開催になるため業者にアドバイスを受けながら実施する(予算内)</p> <p>筑後支部:Web開催。入室管理など考えると、PCが足りない受付名簿がPCに入っていない(ハイブリット・対面を考えると必要</p> <p>2) 次年度 新学習システムにおける支部・地区研修会について</p> <p>遠藤局長より説明:概要を説明していただく。症例報告をどうするか?(1症例30分のノルマあり、登録理学療法士問題)。学校等借りれるか不透明。来年度は各支部1回ずつとし、発表者数はコントロールする。</p> <p>・次年度は支部研修会の回数を1回程度とし、ハイブリッド開催としたい(土日開催で講師選定は支部にて)また、地区勉強会においても会員施設での会場借用が不明確のため見当が必要地区研修会の在り方も対面を2回、Webを2回にするなど、次回支部局会議にて調整・Web開催が始まり、県内会員の受講が困難になってきている。福岡県優先と記載するか? 打開策を検討(学術と)</p> <p>3) 本年度の症例報告については12月以降開催を検討していたが、11月以降でもポイントを申請できるようである。そのため、いつまでに開催すれば申請可能か?を遠藤局長に調べていただく。開催時期に関してはそれをもとに支部にて再検討。方法はWebにて。</p> <p>4) 事業予算・補正予算について</p> <p>5) その他(公益2・3・その他・法人)事業について</p>		
結果	<p>第1回支部局会議について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐聖彦	職	支部局長
説明者*	岩佐聖彦	職	支部局長
議題	<p>第2回支部局会議について</p> <p>Key word*:Web研修の問題点</p>		
内容及び提出趣旨	<p>第2回支部局会議  日 時:2021年7月29日(木)～30日(金)  場 所:電話会議・メール会議  内 容:2021年度支部・地区研修会について、その他  出務者:6名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の意見	表記の通りです。		
主な意見内容等	特になし。		
結果	<p>第2回支部局会議について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	岩佐 聖彦	職	支部局長
説明者*	山口寿	職	福岡支部担当理事
議題	福岡支部運営委員追加について  Key word*:福岡支部 運営委員 報告		
内容及び 提出趣旨	福岡2地区運営委員 本田 直也（原田病院）  添付資料:無		
提出者の 意見	福岡2地区運営委員として追加いただきたい		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	福岡支部運営委員追加について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐 聖彦	職	支部局長
説明者*	山口寿	職	福岡支部担当理事
議題	福岡支部事業について Key word*:福岡支部 事業 報告		
内容及び 提出趣旨	<p>第3回福岡支部研修会  日 時:2021年7月25日(日)10:00~13:00  場 所:オンライン開催  テーマ:『脳卒中の理学療法に使用する下肢装具の考え方』  講 師:山口 雄介 氏(福岡和白病院)  司会者:山口 展明 氏(桜十字福岡病院)  参加者:93名  出務者:4名</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	事前予約121名で欠席者28名(参加時間不足3名)であった。参加者リストとZOOM開催中の参加者表示の照合、参加者リストとログとの照合に時間を要したとの報告。照合経験・能力不足によるところもあるが、照合方法をもう少しスマート化したい。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	福岡支部事業について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐 聖彦	職	支部局長
説明者*	山口寿	職	福岡支部担当理事
議題	福岡支部会議について Key word*:福岡支部 会議 報告		
内容及び 提出趣旨	第3回福岡支部研修会事前会議 日 時:令和3年7月23日(金)22:00~23:00 場 所:Web会議 内 容:司会と講師による研修会当日の進行内容の確認、資料画面共有及び 動画の動作確認 出務者:2名  添付資料:無		
提出者の 意見	司会と講師による動作確認が問題なく行われた。		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	福岡支部会議について報告された  終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	岩佐 聖彦	職	支部局長
説明者*	山内 康太	職	北九州支部担当理事
議題	北九州支部研修会について Key word*:北九州支部 研修会 報告		
内容及び 提出趣旨	第2回北九州支部研修会 日 時:令和3年7月4日(日)9:00~12:00 場 所:web研修 内 容:「心臓リハビリテーションの有効性と基礎」 講 師:北村 匡大 氏(福岡和白リハビリテーション学院) 司 会:池田 裕一 氏(新行橋病院) 参加者:102名 出務者:4名  添付資料:無		
提出者の 意見	大きな問題なく開催された		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	北九州支部研修会について報告された  継続・終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	岩佐 聖彦	職	支部局長
説明者*	山内 康太	職	北九州支部担当理事
議題	北九州支部会議について Key word*:北九州支部 会議 報告		
内容及び 提出趣旨	<p>[北九州支部]</p> <p>1. 第2回北九州支部会議 日 時: 令和3年7月12日(月)20:00～20:45 場 所: Web開催 議 題: 北九州支部財務担当部長の業務引継ぎ 出務者: 2名</p> <p>2. 第3回北九州支部会議 日 時: 令和3年7月19日(月)19:00～20:15 場 所: Web開催 議 題: 事業計画の共有、新規事業の企画について 出務者: 9名</p> <p>[北九州1地区]</p> <p>1. 第1回北九州1地区会議 日 時: 令和3年7月12日(月)19:00～20:00 場 所: Web開催 議 題: 旧・新規運営委員 顔合わせ、令和3年度事業の確認 出務者: 21名</p> <p>[北九州2地区]</p> <p>1. 第1回北九州2地区会議 日 時: 令和3年7月8日(木) 18:30～21:00 場 所: Web開催 議 題: 令和1～2年度事業報告、令和3年度事業予定、運営委員の顔合わせ 出務者: 31名</p> <p>[筑豊地区]</p> <p>1. 第2回 筑豊地区会議 日 時: 2021年7月20日(火)19:00～20:00 場 所: Web開催 議 題: 令和1～2年度事業報告、令和3年度事業予定、運営委員の顔合わせ 出務者: 17名</p> <p>添付資料: 有 (報告_北九州支部_1)</p>		
提出者の 意見	大きな問題なく開催された		
主な 意見内容等	特になし。		
結果	北九州支部会議について報告された 継続・終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと



【法人事業】

I. 事業

II. 関係会議

[北九州支部]

1. 第2回北九州支部会議

日 時：令和3年7月12日（月）20:00～20:45

場 所：Web 開催

議 題：北九州支部財務担当部長の業務引継ぎ

出務者：中川、林

2. 第3回北九州支部会議

日 時：令和3年7月19日（月）19:00～20:15

場 所：Web 開催

議 題：事業計画の共有、新規事業の企画について

出務者：本田、山内、亀田、林、瀬尾、池田、上野、熊谷、中川

[北九州1地区]

1. 第1回北九州1地区会議

日 時：令和3年7月12日（月）19:00～20:00

場 所：Web 開催

議 題：旧・新規運営委員 顔合わせ、令和3年度事業の確認

出務者：21名

[北九州2地区]

1. 第1回北九州2地区会議

日 時：令和3年7月8日（木）18:30～21:00

場 所：Web 開催

議 題：令和1～2年度事業報告、令和3年度事業予定、運営委員の顔合わせ

出務者：31名

[筑豊地区]

1. 第2回 筑豊地区会議

日時：2021年7月20日（火）19:00～20:00

場 所：Web 開催

議 題：令和1～2年度事業報告、令和3年度事業予定、運営委員の顔合わせ

出務者：17名

以上

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益1		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局 局長
説明者*	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局 局長
議題	<p>介護予防推進リーダー導入研修会について</p> <p>Key word*:地域包括ケア推進局、介護予防推進リーダー導入研修会、報告</p>		
内容及び提出趣旨	<p>開催日:令和3年7月4日(日)8:00~17:00          会場名:Web開催          事業・会議名:「介護予防推進リーダー導入研修会」(公益事業1))          内 容(テーマ・審議事項・実施内容等々)          テーマ:「介護予防推進リーダー導入研修会」          講義内容          ・介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション専門職の取り組みを知る:西村 天利 氏(飯塚病院)          ・介護予防事業の展開方法:帆足 裕平 氏(福岡青洲会病院)          ・介護予防の実践:藪野 倫巳 氏(長尾病院)          ・介護予防事業の企画立案:今村 純平 氏(久留米リハビリテーション病院)          参加者:受講者:30名(事前予約出席:39名・欠席:9名)          講 師:西村 天利、帆足 裕平、藪野 倫巳、今村 純平          司 会:松崎 哲治          添付資料:無</p>		
提出者の意見	<p>報告事項:最初にZOOMにホストとしては入れず、事務員の永友さんに電話して、ホストにさせていただきました。研修会自体は、ブレイクアウトセッションも用いて、スムーズに行えました。Eラーニング未受講者が多く、当日4名欠席(開始後退室)になりました。事前案内を徹底したいと思います。</p>		
主な意見内容等	<p>特になし</p>		
結果	<p>介護予防推進リーダー導入研修会について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	公益3		
提出者	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局 局長
説明者*	松崎 哲治	職	地域包括ケア推進局 局長
議題	<p>第2回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議について</p> <p>Key word*:地域包括ケア推進局、筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議、報</p>		
内容及び提出趣旨	<p>開催日:令和3年7月16日(金)18:00~19:00          会場名:Web会議          事業・会議名:「第2回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議」(公益事業3)          内 容(テーマ・審議事項・実施内容等々)          テーマ:「第2回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議」          内 容:地域ケア会議や介護予防事業に関する情報共有や意見交換会など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務担当者会議開催の経緯の説明</li> <li>・各地区実務担当者からの報告 (嘉飯地区・田川地区・直鞍地区)</li> <li>・地域ケア推進局からの連絡事項</li> <li>・意見交換会</li> </ul> <p>参加者:16名(内 一般参加者 6名)          出務者:西村 天利、柳 颯、藤井 俊文、竹下 真大、中島 陽一、          染矢 利章、立花 健作、安樂 雄一、松崎 哲治、今村 純平          添付資料:無</p>		
提出者の意見	報告事項:特になし(上記記入)		
主な意見内容等	特になし		
結果	<p>第2回筑豊地区地域包括ケア実務担当者会議について報告された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【報告】

事業分類	法人		
提出者	秋 達也	職	選挙管理委員長
説明者*	同上	職	同上
議題	令和3年度福岡県理学療法士会代議員選挙について		
	Key word*:代議員選挙、スケジュール、要綱・告示		
内容及び提出趣旨	<p>代議員選挙告示予定日 12月1日 立候補受付開始予定日 12月15日 代議員選挙投票予定期間 1月26日～2月9日</p> <p>要綱の変更点として、立候補趣旨のみとした。（書式例を提示予定）</p> <p>選挙費用における予算の提出</p> <p>選挙広報誌発行の報告</p> <p>添付資料：有（報告_選挙管理委員会_1-3）</p>		
提出者の意見	前年度と同様のスケジュールを検討、広報誌発行はコロナ禍における広報活動費の差し替えとなる。		
主な意見内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立候補趣旨は他県に習い1000文字以内のみの記載とした。公益事業歴、認定資格の記入については除外した。</li> <li>・提示されているスケジュールでは代議員を推薦となった場合、十分な期間がなく各地区部長の負担が大きいと考える。→期間については再度検討したい。</li> <li>・選挙公報誌の発行を考えている。予算については次回理事会で提示したい。</li> <li>・過去の選挙結果などを踏まえてフィードバックがなされていない。投票率の低さなどの問題点をどう考えているのか？→広報誌等を活用して若い世代にアピールしていきたい。</li> <li>・会員に選挙に興味をもってもらいたくためにも投票率を上げる方法を執行部、選挙管理委員会一丸となって検討していく。</li> </ul>		
結果	令和3年度福岡県理学療法士会代議員選挙について報告された		
	終了		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

令和3年12月

## 公益社団法人福岡県理学療法士会代議員選挙実施要綱

公益社団法人 福岡県理学療法士会

選挙管理委員長 秋 達也

### 1. 選挙人, 被選挙人について

(1) 投票者は選挙人, 立候補者は被選挙人でなければならない。

(2) 選挙人, 被選挙人について

1) 選挙人及び被選挙人は令和3年11月11日の時点において, 会員(正会員・名誉会員)として登録されている者とする。選挙権及び被選挙権の資格のない者は以下のとおりとする。

① 休会者

② 会員資格を停止されたもの

2) 選挙人, 被選挙人名簿の作成

令和3年11月11日時点の会員情報をもとに, 選挙人名簿および被選挙人名簿を作成する。

(3) 立候補, 投票とも選挙人名簿, 被選挙人名簿に登録されている地区(選挙区)ごととする。

### 2. 選挙の告示について

(1) 代議員選挙告示日は令和3年12月1日(水)とする。

代議員選挙告示は, 県士会ホームページに掲載する。

(2) 上記(1)にしたがい, ホームページ管理担当者に対して, 告示日に掲載できるよう事前に提出する。

### 3. 選挙すべき職と定数 および 任期

代議員 58名 (※選挙人名簿作成後決定)

任期 自:令和4年2月に行われる代議員選挙終了から

至:令和6年1月~3月間に行われる代議員選挙終了まで

※ 補欠代議員 20名も選出する。

### 4. 代議員・補欠代議員の定数について

代議員数は, 定数の定める所により, 各地区会員数(休会者を除き)を100で除した数とし, 小数点以下を切り上げる。補欠代議員数は各地区代議員定数を3で除した数とし, 小数点以下を切り上げる。この選挙での会員数は, 令和3年11月11日を基準とする。

## ＜代議員選挙定数対応表＞

地区(選挙区)	会員数	代議員数	補欠代議員数
北九州Ⅰ	823名	9名	3名
北九州Ⅱ	695名	8名	3名
筑豊	382名	4名	1名
福岡Ⅰ	1018名	11名	4名
福岡Ⅱ	781名	8名	3名
福岡東	402名	4名	1名
筑後Ⅰ	666名	8名	3名
筑後Ⅱ	607名	6名	2名
合計数	5374名	58名	20名

(※選挙人名簿作成後決定)

## 5. 立候補の受付について

## (1) 受付時期

- 立候補受付期間は、令和3年12月15日(水)正午～令和3年12月29日(水)正午とする。
- 立候補を辞退する場合の締め切りは令和3年12月29日(水)正午までとする。

## (2) 受付順位

- 受付順位は、最終受付時刻順とする。  
名簿掲載順位に関しては、受付順とする。

## (3) 受付数が定数に満たない場合

- 立候補者が代議員及び補欠代議員の定数に満たない場合、選挙管理委員は、当該地区部長へ令和3年12月30日(木)に報告する。
- 報告を受けた地区部長は令和4年1月18日(火)正午までに代議員候補者及び補欠代議員候補者を推薦し、選挙管理委員長に報告する。なお、推薦にあたっては代議員及び補欠代議員の定数以内とし、補欠代議員候補者は順位付で推薦する。

## (4) 立候補届の様式

## 1) 届出方法

- 届出は Web のみとする。
- 立候補意思がある場合には、選挙管理委員会宛てに立候補意思表示のメールを送信する(mail:pt.senkan.f@gmail.com)。必ず氏名、年齢、会員番号、立候補支部、所属先、所属先電話番号、連絡用メールアドレスを記載する。
- 選挙管理委員は、立候補意思表示メールにより被選挙権を確認後、Web 選挙システム i-vote にログインするための ID と Password を、立候補意思表示した会員に順次メールで返信する。
- 立候補者は選挙管理委員から届いたメールに記載してある ID と Password で i-vote にログインし、立候補の申請を行う。

- ⑤立候補趣旨は指定された箇所に入力する。スペースを含み 1000 字以内とする。最大 40 字×最大 25 行の枠内に収まるように作成する。
- ⑥受付期間中の内容の修正、変更は Web システム上で可能とするが、令和 3 年 12 月 29 日までに立候補の届け出を完了させる。

## 2) 写真

上半身(正面), 脱帽, 無背景, カラー, 直近 3 ヶ月以内に撮影したもの。デジタルデータの形式は JPEG とし, 容量は 2 メガバイト以内とする。

## 6. 立候補届の受理

### (1) 受付

立候補受付終了時点の状態をもって最終受付とする。Web による受付が完了すると、メールが自動送信されるが、これは受付の意であり立候補届の正式受理を意味するものではない。

### (2) 受理

立候補届受付後、選挙管理委員会による審査を経て、正式に立候補届が受理された際には、立候補届出受領書を交付する。また、受理後であっても明らかな書類不備や虚偽記載等が発見された場合は受理を取り消すことがある。

### (3) 立候補届の修正

立候補届に不備があった場合、選挙管理委員会から立候補者に対して立候補届の修正を求める。令和 3 年 12 月 29 日(水)正午までに修正の届がない場合は立候補届を受理しない場合がある。修正の届け出後、再度審査を行う。立候補届提出者は常に連絡の取れるようしておくこと。修正依頼の連絡方法はメールにて行う。

### (4) 立候補の辞退

立候補辞退届を受理した際には、立候補辞退届出受領書をメールにて配布する。

## 7. 立候補者一覧および選挙公報

### (1) 立候補者告示

立候補者の氏名や趣旨の告示については令和 3 年 12 月 1 日(水)午前を目途に士会ホームページ上に掲載する。また、選挙公報も早急に発行する。選挙公報掲載順、投票画面氏名掲載順は同一とし、それらについては立候補届の最終受理順とする。

## 8. 選挙活動

立候補者及びその応援をする者は、公序良俗に反する選挙活動、公職選挙法に抵触する活動を行い、または関与してはならない。これに違反したと選挙管理委員長が判断した場合は状況により注意、指導、是正勧告、立候補取り消しを行うことがある。選挙違反の適用は公職選挙法を準用する。

## 9. 投票について

- (1) 投票期間: 令和3年1月26日(水)正午～2月9日(水)正午
- (2) 地区(選挙区)の立候補者に対し, 同地区の正会員による投票を行う。
- (3) 投票方法:

福岡県理学療法士会ホームページ内の選挙サイトへアクセスし, 投票する。

投票は定数内連記方式とする。

白票は有効投票とする。

定数を越えて投票しようとした場合は, これを受け付けない。

立候補者が定数以内の場合は投票を行わない。

## 10. 開票について

### (1) 開票日

投票締切り後, 速やかに行う。

### (2) 開票立会人の選出

1) 開票には, 選挙管理委員, 県士会事務局, 県士会地区部長が立ち会う。

### (3) 投票データの保管について

- 1) 投票期間中は, 選挙管理委員長または選挙管理委員長から指名を受けた会員以外のシステム管理者以外は, 投票システム管理画面にアクセスできない。
- 2) 選挙管理委員長は, 開票日に開票立会人の立会いのもと, 投票データをダウンロードする。
- 3) 選挙管理委員長の指名により, 会員以外のシステム管理者が投票システムを操作することができる。

### (4) 無投票当選について

立候補者が定数以内の時は投票を行わず, 当該選挙の候補者をもって当選とする。

### (5) 当選人について

- 1) 定数内連記投票では得票数の多い者から順に, その代議員の定数の最大数に相当する数の者までを当選人とする。
- 2) 当選最下位同数得票者については, 開票立会人が立会いのもと, 開票終了後1週間以内に選挙管理委員が, 厳正な抽選を行い, 当選人を決定する。
- 3) 補欠代議員は順位を確定させる必要がある。立候補者が代議員定数を超えた場合は, 投票の得票順にて補欠代議員の順位が確定する。立候補者が代議員定数を超えなかった場合, 当該地区部長から推薦された補欠代議員も人数に合わせ順位を確定させる。
- 4) 定数を満たさず, 当該地区部長から推薦された代議員候補者及び補欠代議員候補者は無投票当選とする。



※代議員定数及び補欠代議員定数に関する詳細は、「代議員選挙定数対応表」  
参照のこと。

(6)選挙結果の公示は、速やかに県士会ホームページ(マイページ)上に掲載する。

## 11. 当選証書の発行

当選が確定した後、当選証書を発行する。

## 12. 問合せ

[福岡県理学療法士会選挙管理委員会メールアドレス:[pt.senkan.f@gmail.com](mailto:pt.senkan.f@gmail.com)(選挙管理委員長)宛に送信ください。

メール送信時は(a)を@に変えてください。

以上

.....

## 選挙について補足説明

立候補者数による、選挙(投票)の有無、地区部長の推薦について説明する。

(例) 代議員定数 9名 補欠代議員数 3名 の場合

### ① 立候補者数が 1名～8名の場合

- ・選挙はありません。
- ・地区部長より、代議員候補者 1名 補欠代議員候補者 3名(第1位から第3位)の推薦が必要です。

### ② 立候補者数が 9名の場合

- ・選挙はありません。
- ・地区部長より、補欠代議員候補者 3名(第1位から第3位)の推薦が必要です。

### ③ 立候補者数が、10名の場合

- ・選挙があります。
- ・得票数が多い方から順に、1位から9位までの方が、代議員となります。
- ・得票数が10位の方が、補欠代議員第1位となります。
- ・地区部長より、補欠代議員候補者 2名(第2位・第3位)の推薦が必要です。

### ④ 立候補者数が、13名の場合

- ・選挙があります。
- ・得票数が多い方から順に、1位から9位までの方が、代議員となります。
- ・得票数が10位から12位の方が、順に補欠代議員第1位から補欠代議員第3位となります。

## 代議員選挙告示

令和3年12月1日

公益社団法人福岡県理学療法士会  
選挙管理委員会 委員長 秋 達也

公益社団法人福岡県理学療法士協会定款第5条，定款細則および選挙規定の定めるところにより，代議員選挙を行います。

## 1.選挙すべき職と定数 および 任期

代議員 58名 (前回値)  
補欠代議員 20名 (前回値) **選挙人名簿作成後変更**

任期 自：令和4年2月までに行われる代議員選挙終了から  
至：令和6年1月～3月間に行われる代議員選挙終了まで

## 2.選挙方法

定款第5条2から9の項目に基づき，本会の選挙規程により，本会8地区から選出します。  
令和3年11月1日現在の地区別会員数から算出された定数に従い，選挙告示日時点の正会員名簿から作成される選挙人名簿に登録されている者によって，地区（選挙区）毎に選挙を行います。

地区（選挙区）	代議員数	補欠代議員数
北九州I	9	3
北九州II	8	3
筑豊	4	1
福岡I	11	4
福岡II	8	3
福岡東	4	1
筑後I	8	3
筑後II	6	2
合計数	58	20

## 3.立候補可能な地区（選挙区），投票可能な地区（選挙区）

令和3年11月1日を基準に作成される被選挙人名簿に登録されている地区（選挙区）の正会員が立候補可能です。投票も同様に令和3年11月1日時点の選挙人名簿に登録されている地区（選挙区）において可能です。

※ 選挙権および被選挙権の資格がない者は以下のとおりです。

- ① 休会者
- ② 会員資格を停止されたもの

#### 4.立候補について

立候補の意思のある方は下記お問い合わせメールアドレスに連絡をして下さい。そして選挙管理委員から選挙サイトログインIDとパスワードを受け取り、福岡県理学療法士会ホームページより選挙サイトへアクセスし、立候補の届出を行います。立候補趣旨および協会・士会役員歴・学術歴は、指定されたところに入力して下さい。

ご質問がある場合は、[pt.senkan.f\(a\)gmail.com](mailto:pt.senkan.f(a)gmail.com)へメールでお問い合わせください。

※メール送信時は(a)を@に変えてください。

#### 5.立候補受付期間

- 1)受付期間は令和3年12月15日(水)正午より令和3年12月29日(水)正午までとします。
- 2)立候補受付期間中は内容の修正，変更，辞退が可能ですが，立候補受付期間以後の届出は一切受け付けません。
- 3)立候補届受付後，選挙管理委員会による審査を行い，立候補届を受理します。

#### 6.投票方法

選挙規定の定めるところとします。

#### 7.投票期間

令和4年1月26日(水)正午～2月9日(水)正午

#### 8.選挙結果告示

結果確定後,速やかに公表します。

#### 9.問合せ,その他

\*問合せ福岡県理学療法士会選挙管理委員会 メールアドレス: [pt.senkan.f\(a\)gmail.com](mailto:pt.senkan.f(a)gmail.com)

※メール送信時は(a)を@に変えてください。

\*代議員選挙実施要綱,選挙規定を熟読してください。

以上

## 【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	田代耕一	職	財務部理事
説明者*		職	
議題	費用実績管理表の運用について  Key word*:財務部 費用実績管理表 マニュアル		
内容及び提出趣旨	費用実績管理表への入力のためにマニュアルを作成した。各部局において予算折衝や修正予算、決算報告の際に入力の負担を強いている現状にあり、事業名や勘定科目のマニュアルを参照頂き円滑な業務遂行を目的とする。 8月理事会において、ご意見をいただき、運営をしていく。  添付資料:有(別紙 1枚)費用実績管理表(原本)		
提出者の意見	各部局、統一見解のもと1つの共有ファイル内でご入力して頂き完結させていきたい		
主な意見内容等	特になし。		
結果	費用実績管理表の運用について依頼された  継続		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【依頼】

事業分類	法人		
提出者	高橋博愛	職	社会局長
説明者*	沖原優子	職	職能部理事
議題	<p>本会の政策活動に関するアンケートについて</p> <p>Key word*:職能部、アンケート、説明</p>		
内容及び 提出趣旨	<p>アンケート調査の経緯と趣旨説明</p> <p>添付資料:無</p>		
提出者の 意見	<p>今後の政策立案を見据え公益社団法人の政治活動や連盟についての説明、アンケート調査の依頼</p>		
主な 意見内容等	<p>・アンケート中に年代は含まれているか。 今回は執行部、部長までを対象としており年代は含めていない。 若い会員の意見も必要であるため、運営委員を含めてはどうか。 連盟入会促進も兼ねると若い世代の意見も欲しい。 →運営委員も含め検討する。</p>		
結果	<p>本会の政策活動に関するアンケートについて依頼された</p> <p>終了</p>		

\*説明者の欄は、提出者が欠席の場合や、複数名いる場合等に記載すること

\*Keyword は3～5 つ指定し、そのうちひとつは所管部署名を含むこと

## 【理事会】【その他】

### 1. 次回理事会の案内

日時:令和3年10月23日(土) 14:00～

場所:Web開催

資料締め切り:令和3年10月8日(金) \*理事会開催の2週間前

報告事項:令和3年8月1日(日)～令和3年9月30日(木)

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通り署名する。

令和3年8月28日

公益社団法人 福岡県理学療法士会

会長 西浦 健蔵

監事 日野 敏明

〃 田中 裕二

〃 泉 清徳